

様式第4のイ（第4条、第5条関係）

製造所
一般取扱所 構造設備明細書

事業の概要											
危険物の取扱作業の内容											
製造所（一般取扱所）の敷地面積		㎡									
建築物の構造	階数			建築面積		㎡		延べ面積		㎡	
	壁	延焼のおそれのある外壁		柱				床			
		その他の壁		はり				屋根			
	窓			出入口				階段			
建築物の一部に製造所（一般取扱所）を設ける場合の建築物の構造		階数		建築面積		㎡		延べ面積		㎡	
		建築物の構造概要									
製造設備（取扱）の概要											
令第9条第1項第20号のタンクの概要											
配管						加圧設備					
加熱設備						乾燥設備					
貯留設備						電気設備					
換気、排出の設備						静電気除去設備					
避雷設備						警報設備					
消火設備											
工事請負者住所氏名		電話									

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 建築物の一部に製造所（一般取扱所）を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。
3 令第9条第1項第20号のタンクにあつては、構造設備明細書（様式第4のハ、様式第4のニ又は様式第4のホ）を添付すること。

様式第4のり (第4条、第5条関係)

(表)
給油取扱所構造設備明細書

事業の概要									
敷地面積		㎡							
給油空地		間口		m		奥行		m	
注油空地		有（容器詰替・移動貯蔵タンクに注入） ・ 無							
空地の舗装		コンクリート ・ その他（							

(裏)

固定給油設備等	設 備 \ 項 目	型 式	数	道路境界線からの間隔	敷地境界線からの間隔
	固 定 給 油 設 備			m	m
	固 定 注 油 設 備			m	m
固 定 給 油 設 備 以 外 の 給 油 設 備		給油配管及び (ホース機器 ・ 給油ホース車 (台)) ・ 給油タンク車			
附 随 設 備 の 概 要					
電 気 設 備					
消 火 設 備					
警 報 設 備					
避 難 設 備					
事 務 所 等 そ の 他 火 気 使 用 設 備					
滞 留 防 止 措 置		地盤面を高くし傾斜を設ける措置 その他 ()			
流 出 防 止 措 置		排水溝及び油分離装置を設ける措置 その他 ()			
タ ン ク 設 備		専用タンク		可 燃 性 蒸 気 回 収 設 備	有 ・ 無
		廃油タンク等		簡易タンク	
工 事 請 負 者 名 住 所 氏 名		電話			

- 備考 1 この様式の大きさは、日本産業規格A4とすること。
- 2 建築物の一部に給油取扱所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。
- 3 建築物の用途別面積の欄中「用途」とは、第25条の4第1項各号又は第27条の3第3項各号に定める用途をいう。
- 4 専用タンク、廃油タンク等又は簡易タンクにあつては、構造設備明細書（様式第4のホ又は様式第4のへ）を添付すること。

様式第4のハ（第4条、第5条関係）

屋外タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要					
貯蔵する危険物の概要		引火点	℃	貯蔵温度	℃
基礎、据付方法の概要					
タンクの構造、設備	形状			常圧・加圧（kPa）	
	寸法			容量	
	材質、板厚				
	通気管	種別	数	内径又は作動圧	
				mm kPa	
	安全装置	種別	数	作動圧	
				kPa	
	液量表示装置		引火防止装置	有・無	
不活性気体の封入設備		タンク保温材の概要			
注入口の位置			注入口付近の接地電極	有・無	
防油堤	構造		容量	排水設備	
ポンプ設備の概要					
避雷設備					
配管					
消火設備			タンクの加熱設備		
工事請負者名 住所氏名		電話			

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

様式第4のニ（第4条、第5条関係）

屋 内 タ ン ク 貯 蔵 所 構 造 設 備 明 細 書

事業の概要							
タンク専用室の構造	壁	延焼のおそれのある外壁			床		
		その他の壁			出入口	(しきい高さ cm)	
	屋	根			その他		
建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造		階数		設置階		建築面積	m ²
		建築物の構造概要					
タンクの構造、設備	形状				常圧・加圧 (kPa)		
	寸法				容量		
	材質、板厚						
	通気管	種別		数	内径又は作動圧		
					mm kPa		
	安全装置	種別		数	作動圧		
					kPa		
液量表示装置				引火防止装置	有 ・ 無		
注入口の位置					注入口付近の接地電極	有 ・ 無	
ポンプ設備の概要							
採光、照明設備				換気、排出の設備			
配管							
消火設備				警報設備			
工事請負者住所氏名		電話					

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 建築物の一部にタンク専用室を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。

様式第4のホ（第4条、第5条関係）

地下タンク貯蔵所構造設備明細書

事業の概要				
タンクの設置方法		タンク室 ・ 直埋設 ・ 漏れ防止		
タンクの種類		・鋼製タンク ・強化プラスチック製二重殻タンク ・鋼製二重殻タンク ・鋼製強化プラスチック製二重殻タンク		
タンクの構造、設備	形状		常 圧 ・ 加 圧 (k P a)	
	寸 法		容 量	
	材 質 、 板 厚			
	外 面 の 保 護			
	危険物の漏れ検知設備又は漏れ防止構造の概要			
	通 気 管	種 別	数	内径又は作動圧
				mm k P a
	安 全 装 置	種 別	数	作 動 圧
				k P a
可燃性蒸気回収設備	有 () ・ 無			
液量表示装置		引 火 防 止 装 置	有 ・ 無	
タンク室又はタンク室以外の基礎、固定方法の概要				
注 入 口 の 位 置		注 入 口 付 近 の 接 地 電 極	有 ・ 無	
ポンプ設備の概要				
配 管				
電 気 設 備				
消 火 設 備				
工事請負者住所氏名		電話		

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。

2 「直埋設」とは、二重設タンクをタンク室以外の場所に設置する方法（地下貯蔵タンクを危険物の漏れを防止することができる構造により地盤面下に設置する方法を除く。）をいう。

3 「鋼製強化プラスチック製二重殻タンク」とは、令第13条第2項第2号イに掲げる材料で造った地下貯蔵タンクに同項第1号ロに掲げる措置を講じたものをいう。

様式第4のロ（第4条、第5条関係）

屋 内 貯 蔵 所 構 造 設 備 明 細 書

事業の概要															
建築物の構造	階数				建築面積		㎡		延べ面積		㎡				
	壁	延焼のおそれのある外壁				柱				床					
		その他の壁				はり				屋根又は上階の床					
	窓				出入口				階段				軒階高高		m
建築物の一部に貯蔵所を設ける場合の建築物の構造				階数				建築面積		㎡		延べ面積		㎡	
				建築物の構造概要											
架台の構造															
採光、照明設備															
換気、排出の設備															
電気設備															
避雷設備															
通風、冷房装置等の設備															
消火設備															
警報設備															
工事請負者住所氏名				電話											

備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
2 建築物の一部に貯蔵所を設ける場合の建築物の構造の欄は、該当する場合のみ記入すること。

様式第 4 のチ（第 4 条、第 5 条関係）

屋 外 貯 蔵 所 構 造 設 備 明 細 書

事 業 の 概 要	
区 画 内 面 積	
さ く 等 の 構 造	
地 盤 面 の 状 況	
架 台 の 構 造	
消 火 設 備	
工 事 請 負 者 名 住 所 氏 名	電話

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格 A 4 とすること。